

2024年12月15日

東京地下鉄株式会社  
広報部

千代田線乃木坂駅構内における火災に伴う千代田線の輸送障害について（第4報）

※下線部は第3報から更新した点

2024年12月15日（日）未明、千代田線乃木坂駅構内の衛生ポンプ室において火災が発生したため、千代田線の一部区間（大手町駅～代々木公園駅間）で同日始発から運転を見合わせていましたが、12時58分、全線で運転を再開しました。なお、本事案の影響で一部の設備が使用できなくなっております。

ご利用のお客様ならびに関係者の皆様に大変ご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりです。

記

1 発生日時

2024年12月15日（日） 2時50分頃

2 発生場所

千代田線乃木坂駅構内 衛生ポンプ室

3 経緯

12月15日（日）2時50分頃、千代田線乃木坂駅で火災が発生した旨の警報が鳴動し、同駅衛生ポンプ室での発煙を確認しました。この火災の影響で、同日始発から大手町駅～代々木公園駅間で運転を見合わせました。消火活動により鎮火し、設備の安全を確認した上で、12時58分千代田線全線で運転を再開いたしました。

4 お客様への影響

本事案の影響でケーブル類が損傷したため、現在、乃木坂駅において携帯電話、トイレ（綾瀬方。バリアフリートイレを含む）及び一部のエスカレーターが使用できなくなっています。

また、ホームドア、非常停止ボタン、駅係員よびだしインターホン、ホームの一部照明、自動旅客案内装置等の使用も中止しているため、ホーム上に駅係員を配置しています。

列車運行の支障時間 7時間58分・影響人員 約87,000人

5 推定原因

12月14日（土）終電後に、乃木坂駅付近を含む区間でレール削正作業（※）を行っておりました。本作業に伴い火花が生じるため、安全対策として、設備やケーブル類への引火防止のための養生を行っていますが、養生の隙間から火花が衛生ポンプ室内のケーブルに及んだためと現時点では推定しています。

※レールの傷・いたみ等をレール削正車により削正し、乗り心地や騒音・振動を改善する作業

6 再発防止策

レール削正作業におけるケーブル類への引火防止のための養生を強化します。

以上